

## <支援団体を訪問しました>

### コミュニティビジネス

### 「継続そして仲間を増やそう!! ひまわりシール会」

上尾商工会議所はアブセックと連携し、地域経済の活力の再生・活性化を目指し平成17年に上尾市西部地域の商店会有志の「ひまわりシール会(清宮高知 会長)」と共に、コミュニティビジネス(以下CBと言う)を導入し事業化しました。ひまわりシール会とは12年の歴史を持つ、上尾市西部地域の地元商店24店舗が加盟し、会員数約2400名の商店街です。

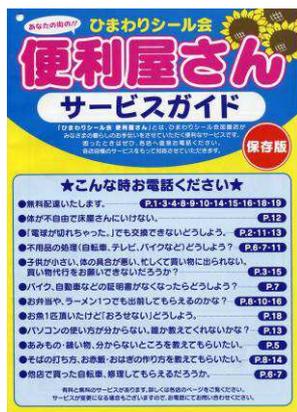
事業化の提案を受けた「ひまわりシール会」は初め、意図がよく分らず手探り状態で「何かプラスになることは」を悩みながら、斉藤重雄さん(CB推進センター長)を中心にスタートしました。

斉藤さんは従来からまとまりの良いシール会加盟店の特徴を活かし「維持・継続そして楽しく」をキーワードに計画し、皆が参加でき、無理のない事業から手掛けました。

初めの1年間は手探りで、活動を開始し1年半を過ぎ事務所改築に合わせ、サークル活動が行えるクラブ室を設けた事で、活動が活発になりました。

この事業で生まれた地域高齢者を配慮し「買い物代行・宅配・出張理容等」の『便利屋サービス』は大変好評で利用者からは「雨の日に、電話一本で野菜とお肉が届いた」「川越市内でパンクした時、便利屋さんに助けてもらった」等多くの方からお礼の言葉が寄せられています。

地域サロンとしての、ひまわりクラブも大変活発で、将棋、囲碁、麻雀、絵画、折り紙、絵手紙、俳句等が楽しい雰囲気で行われ、内容もレベルアップし俳句クラブは各方面へ投稿し評価されています。



便利屋サービスガイド

クラブの講習会で作った手作り品はアブセック作品展へも出展し活動が益々活発になっています。

清宮会長は「この事業での最大の収穫はアブセックとの出会いです。豊富な経験と実績に基づく提案と支援は的確で、お蔭様で地域の活性化が進んできました」

斉藤CB推進センター長は「この活動で出来たお客様との絆は固く、連帯感も生まれてきました。この活動が今後も盛んになるように頑張りたい」と、大変喜んでおられました。(中川 記)



C B の相談をする清宮会長  
と斉藤CB推進センター長



新現役チャレンジ支援 埼玉事務局 及び  
上尾商工会議所・アブセックは「新現役チャレンジ  
支援事業」に取り組んでいます



ご意見・お問い合わせはこちらまで

上尾商工会議所中小企業相談所

桶川市商工会

伊奈町商工会

アブセック事務局

TEL 048-773-2391

E-mail

[abcec@ageocci.or.jp](mailto:abcec@ageocci.or.jp)